

貸切バスにおける新型コロナウイルス 感染拡大防止対策について



1.バス車内の消毒実施

- ・運行前、運行後に車内の座席、床、車内設備に除菌スプレーを使用して消毒を実施しております。



2.手指用アルコール消毒液の設置

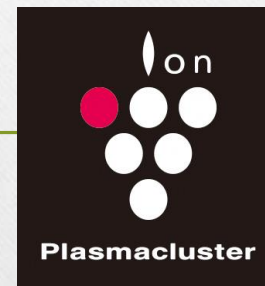
- ・バス車内には手指用アルコール消毒液を設置しております。ご乗車の際は手指の消毒にご協力ください。



3.車両内にはプラズマクラスターイオン発生装置※1※2を設置しております。脱臭、空気浄化を目的として業務用イオン発生装置により車内の脱臭、空気浄化を行っております。



プラズマクラスターイオン発生装置



※1 本商品にはシャープ株式会社のプラズマクラスター技術を搭載しています。プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。

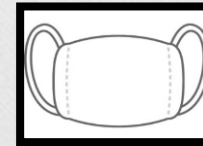
※2 プラズマクラスターイオン発生装置設置車両のみ



4.運転者・バスガイドの取り組み

- ・出勤時に健康状態の確認及び検温検査を実施しております。
- ・マスクを着用して乗務させていただきます。

・手洗い、アルコール消毒液による手指の消毒をこまめに行います。



5.バス車内の空調、換気について

・北九州市交通局では、『外気導入モード』を使用して運行することにより、常時車外から車内に新鮮な空気を取り入れて、車内換気に努めています。

『外気導入モード』とは車両の前方と屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることにより、おおむね5分で車内の空気を入れ替えることができます。

